

いわみざわ



発行所 隊友会岩見沢支部
編集 陸上自衛隊岩見沢駐屯地
印刷所 福祉村
岩見沢市栗沢町最上350
TEL (0126) 45-2721

第24代第12施設群長兼ねて 岩見沢駐屯地司令



あらせき だいすけ

荒関 大輔 一等陸佐 着任

この度、第24代第12施設群長兼ねて岩見沢駐屯地司令を拝命しました荒関1佐です。
歴史と伝統ある第12施設群そして岩見沢駐屯地の一員として勤務できることを大変光栄に感じるとともに、その重責に身が引き締まる思いです。

我が国を取り巻く安全保障環境はかつて想定していたよりも早い速度で厳しさと不確実性を増しています。ハイブリッド戦と呼ばれる軍事と非軍事との境界が曖昧な戦いの出現や、宇宙・サイバー・電磁波といった新たな領域での行動が戦いの成否を左右する時代となり、我々には進化を続ける周辺諸国の軍事力から目を背けることなく、その変化に適応していくことが求められています。また、大規模な自然災害も増加傾向にある中、国民、道民、地域の皆様の安全・安心のためには、その備えにも万全を期す必要があります。このような認識の下、各種事態に即動し、与えられた任務を必ず達成することが基本であると考え、指揮・統率の基本方針として「即動・任務必成」を示し、これを実行していくために、「プロであれ」、「一丸」の二点を部隊・隊員への要望事項として掲げました。

要望事項の一点目ですが、私の考えるプロとは、確固たる使命感を保持して任務に就ける戦いのプロであれということです。
自らの命を使って愛する家族や国民を守る崇高な仕事であるからこそ、プロとして隊員一人ひとりがその技を極め、誇りと自信をもって職務に邁進する、その覚悟を求めたものです。二点目の一丸は、心一つにまとまるといふ意味であり、第12施設群が一丸となり、組織として難局を克服していくことを期待したものです。隊員相互の信頼と融和団結の象徴として、私自身がその中核となって取り組んでいく所存です。

次に岩見沢駐屯地司令として、「和」を要望しています。陸上自衛隊の活動の場は日本国内であり、活動の拠点は駐屯地です。

部隊が活動するときは、周辺住民の皆様や自治体の方々のご協力やご支援が必ず必要になります。そのため駐屯地が地域社会の一員として信頼され、良好な関係をこれからも維持されること、地域との一体の願いを込めて「和」とさせていただきました。

地域の皆様から寄せられる応援とご理解は、我々の活動の原動力となります。本職以下隊員一同、この岩見沢の地において皆様に信頼されるしなやかで強い強靱な部隊を目指して誠実に努力して参りますので、何卒倍旧のご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

プロフィール

昭和51年生 北海道出身 防大42期

<主要部隊歴>

幹部候補生学校
第11施設大隊
第10施設大隊
第3次東チモール派遣施設群
第10施設大隊
幹部学校付
施設学校研究部
第12施設中隊長
防衛省 陸上幕僚監部 人事部補任課
防衛省 陸上幕僚監部 運用支援・情報部情報課
第8施設大隊長(兼)川内駐屯地司令
陸上幕僚監部 人事部人事計画課
幹部学校教育部
幹部学校付
教育訓練研究本部
第14旅団司令部第3部長
現職

令和2年度

岩見沢駐屯地雪害対処訓練



岩見沢市上幌向緑地公園にて



スノーモービルによる曳行スキー



雪上車による曳行スキー



アキオ曳行



訓練風景



プローブによる人命捜索



新聞記者から取材を受ける群長

令和3年2月15日（月）第12施設群（群長・末継1等陸佐）は岩見沢市幌向緑地公園において雪害対処訓練を実施した。今回の訓練は、冬季における部隊の災害対処能力の向上を目的とし、訓練内容は「孤立集落等を想定とした人員とアキオ（ソリ）での物資輸送」、「災害現場へ迅速に前進するためのスノーモービルや雪上車によるジョーリング（曳行スキー）」、「雪崩や崩壊家屋等からの行方不明者捜索・救助要領」を実施し、その模様を市民にも訓練公開した。見学した市民からは「目の前での迫力あるジョーリングに感激したのと同時に自衛隊の存在に安心感を感じた。」との感想があった。

第12施設群は雪害対処訓練の重要性を再認識し、これからも地域に寄り添いながら、いざという時に頼れる強靱な部隊となるよう努力していく。

第23代第12施設群長兼ねて岩見沢駐屯地司令

末継智久 1等陸佐 離任

令和3年3月12日(金)、岩見沢駐屯地において第23代第12施設群長兼ねて岩見沢駐屯地司令 末継 智久 1等陸佐の離任式を第3施設団長 浅賀 政宏 陸将補の立ち会いのもと挙行了した。

末継1佐は、平成30年8月に着任し、2年8ヶ月にわたり透徹した使命感と卓越した統率力により群を指揮し、この間統率方針として「バランス」を掲げ「任務・目的の意識」、「バランスの良い練度の保持」及び「健全な心・身体・家族」を要望事項として、熱意と創意をもって隊務を運営した。特に、平成30年9月北海道胆振東部地震や令和2年7月豪雨に伴う九州への災害派遣において、自ら被災地に進出して部隊を陣頭指揮し、昼夜を問わず復旧活動に尽力し、高い即応態勢及び災害対処能力を部内外に示す等、自衛隊に対する国民の理解と信頼獲得に寄与した。

また、駐屯地司令としての地元協力団体と更なる連携を図り、信頼される地域社会の一員となるべく市内で開催される各種部外行事を積極的に支援し、地域に根差した駐屯地として信頼感醸成に貢献した。

末継1佐は駐屯地全隊員に見送られ、最先任上級曹長(宮下准陸尉)の発声による万歳三唱を受け、多くの思い出とともに新任地である陸上自衛隊教育訓練研究本部教育部(目黒駐屯地)へ向け駐屯地を後にした。



隊友会だより

企業経営を通しての社会貢献

陸上自衛隊岩見沢駐屯地の皆様、毎日のご公務大変お疲れ様です。そしていつも私たちの地域の安心、安全を守っていただき、誠にありがとうございます。

私は現在岩見沢市内で千葉電気工業株式会社という電気設備の会社を営んでおり、妻と大学1年生の長男、高校2年生の次男、高校1年生の長女の5人暮らしで日々ささやかながらも楽しく毎日を過ごしております。

さて、ありがたいことにこのような機会をを与えてくださいましたので、私の経営している会社の成り立ちとこれからの目標について述べさせていただきます。

昭和54年、私の父 千葉嘉男(現 会長)が、岩見沢市鳩ヶ丘町の公園の隣の小さな土地の一角に、プレハブ小屋を建て電気工事を請け負う会社を立ち上げました。その後、有限会社、株式会社として組織変更を経ながら、現在営業年数は45年を越えました。私は平成26年から弊社代表取締役として働かせていただいておりますが、私の代から創業以来、一貫して変わらない「千葉電気株式会社」としての三つの目標と願があります。

- 1 従業員とその家族を大切にする。従業員と家族が、大満足ではないにしても最後に弊社で働いて良かったと思っただけのように努力する。
- 2 地域に貢献し、お客様の暮らしを安心して快適なものにする。災害時のライフラインの確保、積極的なイベント活動への参画など、地域と共に歩み、地域のお客様に育てていただいた感謝の気持ちを忘れずに、邁進する。
- 3 上記1、2のどちらが上でも下でもなく、二つとも大切な目標として、いずれもおろそかにすることなく最善を尽くす。その結果として弊社が今後とも発展し続け、それを従業員と地域、お客様に還元していく。

弊社はその実現のために、更なる努力をしてみたいと思いますので、今後ともより一層のご愛顧を賜いますようよろしくお願い致します。最後になりますが、岩見沢駐屯地の皆様の今後の更なるご活躍、ご発展を心よりご祈念申し上げます。



広報紙「いわみざわ」スポンサー

千葉電気工業株式会社 代表取締役 社長 千葉 賢司

着任部隊長・中隊長紹介



第12施設群
第398施設中隊長
いわた じゅんや
1尉 井幡 淳哉
(3月15日付)



第12施設群
第399施設中隊長
つだ けんじ
1尉 津田 憲二
(3月15日付)



第12施設群
本部管理中隊長
しんとう よしき
1尉 進藤 嘉樹
(3月15日付)



第120地区警務隊
岩見沢連絡班長
おぐら なおゆき
2尉 小倉 尚幸
(3月15日付)



第345会計隊
岩見沢派遣隊長
ありた よしなり
1尉 有田 吉成
(3月15日付)



本部管理中隊 梶田3曹
次男 悠斗(ゆいと)くん
R3. 2. 10生



第302坑道中隊 鎌田3曹
長男 琉唯(るい)くん
R3. 1. 28生



本部管理中隊 柴田1曹
長男 航(こう)くん
R2. 12. 1生



第399施設中隊 村上2曹
長男 暖太(はるた)くん
R2. 12. 21生



第302坑道中隊 鈴木2曹
長男 公大(こうだい)くん
R3. 2. 10生

こんにちは赤ちゃん



第12施設群
第400施設中隊長
曹長 中筋 英之
(3月25日付)



第101施設直接支援大隊
第2直接支援中隊長
1曹 米山 努
(3月2日付)

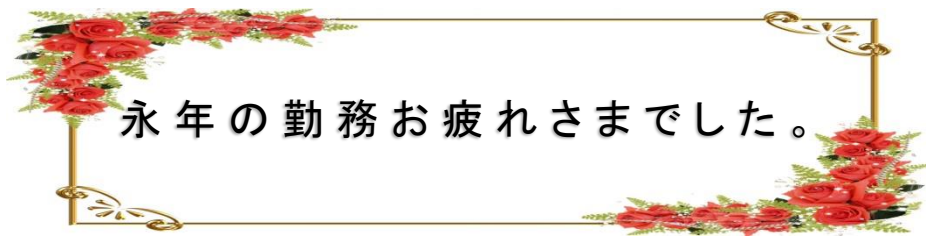


岩見沢駐屯地業務隊
1尉 青木 広幸
(2月20日付)



岩見沢駐屯地業務隊
曹長 石川 和久
(2月8日付)

定年退官



札幌支社 岩見沢営業所
防衛省岩見沢駐屯地担当
オガワ ケイコ
小川 恵子
タケバヤシ チアキ
竹林 千亜紀

富国生命保険相互会社(共栄火災・セコム損保 代理店)
〒068-0024 岩見沢市4条西8-1 ヤマシチ4.8ビル2F
Tel:0126-23-1971 Fax:0126-23-1974

Pub
あおき

岩見沢市2条西2丁目
TEL 0126-24-8085

まごころ 株式会社
TKK トッキュウ
Tokkyu

物流・・・
それは“まごころ”のネットワーク
本社 〒068-0115 岩見沢市栗沢町最上498-9
TEL 0126-45-2792 FAX 0126-45-3053
http://www.tokkyu-group.jp
(札幌/札幌北/苫小牧/仙台/福島/関東/中部/大阪)



飲み放題 3000円(5名様から)

岩見沢市3条西2丁目NCCビル4F店 主 平井
TEL 0126-(22)-8873



千葉電気工事株式会社
代表取締役 千葉 賢司

岩見沢市東山10丁目6番3号
電話 (0126) 24-4567番

婚礼や宴会は・・・平安閣で



岩見沢 平安閣
TEL.0126-23-4581

0120-20-1143

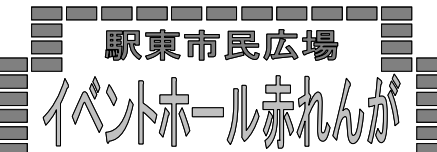


省エネ・節電のスペシャリスト

株式会社 創電

本社 / 岩見沢市大和2条2丁目17番地
TEL(0126)22-1434(代) FAX(0126)24-9155
札幌営業所 / 札幌市中央区南2条2丁目3番14号SDビル3F
TEL(011)895-7755 FAX(011)895-7701
三笠営業所 / 三笠市いさみしり16-8
TEL(0126)73-1141 FAX(0126)73-1186

EVENT HALL



多彩な催しにご利用いただける施設です。
お気軽にお電話ください。TEL 0126-22-5871

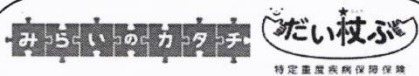
岩見沢市有明町南1番地14
株式会社 振興いわみざわ
代表取締役 北市 宗三



Lounge BerryBerry

波田野 愛 MAMA KONOMI HATANO

ラウンジ ベリーベリー
岩見沢市3条西2丁目 NNCビル1F
Phone.0126.22.2131 Mobile.090.9520.5177



札幌支社 岩見沢営業部
本田 波留菜・土居 恵
〒068-0004 岩見沢市4条東3-1-1
Tel.0126-22-4813

防衛省共済組合 岩見沢支所 常駐員
加藤 真奈美
〒068-0822 岩見沢市日の出4丁目313
Tel.0126-22-1001 内線338

日本生命保険相互会社
001-18-094



れんが通り...
AROFOUR
れんが通り
RENGA STREET
Get dead drunk with
good friends
tonight

Owner 柴田 薫
KAORU SHIBATA
岩見沢市2条西1丁目
0126-25-2155
090-8636-1013
http://mttbj.itp.ne.jp/0126252155/

確かな安心を、いつまでも

明治安田生命

陸上自衛隊岩見沢駐屯地担当

小林 美香

明治安田生命保険相互会社
札幌支社 岩見沢営業所
〒068-0024 北海道岩見沢市4条西1
TEL:(0126)22-1637 FAX:(0126)22-7340

岩見沢駐屯地ホームページ

昭和28年から現在までの歴史や広報紙、部隊の訓練や
イベント情報などを随時更新しています！



ぜひ、ご覧ください！

QRコード
あります



岩見沢駐屯地

検索

異動

★転出★

【第12施設群】

群本部

1尉 矢口 剛和 (3施団本部・南恵庭)

本部管理中隊

1尉 橋本 暁裕 (補統施設部・十条)

曹長 古田 茂栄 (11施・真駒内)

1曹 傳法 教史 (総監部・札幌)

第398施設中隊

1曹 竹中 学 (303夕車中・南恵庭)

2曹 中嶋 圭輔 (札幌地本・岩見沢)

2曹 佐々木 稔 (3施団付・南恵庭)

第399施設中隊

1尉 伊部 太起 (施校・勝田)

3尉 渡邊 徳隆 (10施大・春日井)

1曹 杉浦 広行 (3施団付・南恵庭)

2曹 浅野 良典 (3施団付・南恵庭)

第400施設中隊

1曹 渡邊 繁樹 (14施群・上富良野)

2曹 岡村 健吾 (14施群・上富良野)

第302坑道中隊

3尉 櫻庭 王一 (札幌地本・岩見沢)

曹長 井上 博登 (5施団付・小郡)

1曹 池田 親法 (2施群・飯塚)

2曹 金山 豊 (14施群・上富良野)

【第2直接支援中隊】

准尉 柴田 達成 (101施直支大付・南恵庭)

曹長 土屋 寿康 (101施直支大3直支中・島松)

【岩見沢駐屯地業務隊】

1尉 鈴木 大輔 (1特団・北千歳)

准尉 佐藤 真司 (11偵・真駒内)

1曹 石上 光明 (2地対艦・美唄)

1曹 服部 真也 (2地対艦・美唄)

2曹 井上 貴志 (北処・島松)

【第314基地通信中隊岩見沢派遣隊】

曹長 苅部 力也 (314基通中・真駒内)

【第345会計隊岩見沢派遣隊】

2尉 前多 貴弘 (324会計・東千歳)

3曹 藤本 祐輝 (方面会計本・札幌)

【第120地区警務隊岩見沢連絡班】

2尉 加藤みのり (方面警務・札幌)

3曹 加藤 正則 (120警務・真駒内)

(以上、3月15日付)

★転入★

【第12施設群】

群本部

1尉 八幡 雅浩 (105施器隊・南恵庭)

1尉 飯島 克啓 (3施大・大久保)

本部管理中隊

1尉 進藤 嘉樹 (14旅団司・善通寺)

准尉 池田 隆一 (14施群・上富良野)

曹長 西村 貞幸 (3施団付・南恵庭)

曹長 河原 康史 (14施群・上富良野)

1曹 佐藤 恒太 (14施群・上富良野)

2曹 酒谷 裕樹 (303夕車中・南恵庭)

3曹 吉田 葵 (13施群・幌別)

3曹 倉本 論嗣 (11施群・福島)

第398施設中隊

曹長 森川 正規 (14施群・上富良野)

2曹 柳沼 好 (10施群・船岡)

3曹 富士原健児 (1施大・朝霞)

第399施設中隊

3曹 工藤 大二 (10施群・船岡)

3曹 石井 大貴 (6施大・神町)

第400施設中隊

1曹 岡本 晃佳 (14施群・上富良野)

2曹 渡邊 竜也 (103施器隊・小郡)

2曹 清水 敏正 (9施大・八戸)

3曹 山田 佳大 (9施大・八戸)

第302坑道中隊

3尉 浪花 仁 (10施大・春日井)

1曹 山田 重雄 (5施群・高田)

2曹 柴野 俊輔 (10施群・船岡)

2曹 大川 勝知 (9施大・八戸)

3曹 小野 智 (301夕車中・古河)

【第2直接支援中隊】

曹長 佐々木 啓雄 (101施直支大付・南恵庭)

2曹 吉川 智 (101施直支大4直支中・上富良野)

3曹 福光 康平 (101通信直支・札幌)

【岩見沢駐屯地業務隊】

1尉 森谷 誠治 (1特団本・北千歳)

2尉 岡崎 純也 (2特連・旭川)

曹長 稲元 耕一 (11旅団司・真駒内)

1曹 川口 忠利 (13施群・幌別)

2曹 高部 祐介 (7偵・東千歳)

3曹 吉田 直之 (11特連・真駒内)

【第314基地通信中隊岩見沢派遣隊】

3曹 垂見 拓郎 (314基通中・真駒内)

士長 田中 丈士 (314基通中・真駒内)

【第345会計隊岩見沢派遣隊】

1尉 有田 吉成 (4師団司・福岡)

3曹 長内 優太 (324会計・東千歳)

【第120地区警務隊岩見沢連絡班】

2尉 小倉 尚幸 (122警務・東千歳)

1曹 山下 剛範 (120警務・真駒内)

2曹 古川 智也 (120警務・真駒内)

(以上、3月15日付)

★駐屯地内異動★

【第12施設群】

群本部

1尉 井幡 淳哉 (398施中)

1尉 津田 憲二 (399施中)

本部管理中隊

曹長 岩下 栄市 (399施中)

3曹 友坂 祐輔 (399施中)

第398施設中隊

2尉 久保 晃一 (群本部)

2曹 山本 雅文 (本管中)

第399施設中隊

曹長 鈴木 稔 (本管中)

第302坑道中隊

2曹 小柳 秀治 (本管中)

(以上、3月15日付)

祝任官

3等陸尉へ

【第12施設群】

西海 英雄

(399施中)

(以上、3月13日付)